

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394200089
事業所名	グループホームさくらぎ庵

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域の方との日常的な交流については難しい状況もあるが、定期的にボランティアの方が訪問する等、利用者との交流が行われている。また、地域の独居高齢者の買い物支援に関する検討会にホームからも職員が参加する機会が得られている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	会議の際には、複数の地域の方の参加が得られていることで、会議を通じて、地域の方との交流にもつながっている。また、家族についても複数の方の参加が得られており、定期的な情報交換の機会につながっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	運営法人の母体の医療機関の院長が医師会の役員を務めていることもあり、市が後援している行事等への協力が行われている。また、地域包括支援センターとも、地域で行われている独居高齢者の支援事業等を通じた情報交換等が行われている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族からの要望等については、重要事項説明書内の苦情相談窓口にホーム管理者名と法人代表者名を明記する取組みが行われている。また、毎月のホーム便りには、利用者毎の報告が添えられている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	